

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
ミュージックアーティスト科 (ヴォーカリストコース)											
マルチメジャー2											
対象	2年次	開講期	前期	区分	選	種別	講義	時間数	15	単位	1
担当教員	床鍋隆・田村晋一			実務 経験	有	職種	無・(床鍋隆) / 有・舞台照明 (田村晋一) / 無・(床鍋隆)				
授業概要											
自分が選択している専攻・コース以外に、学科の枠にとらわれず幅広く学ぶ授業です。											
到達目標											
自ら専攻以外に興味のある科目を選択し積極的に実習に参加する。将来、マルチメジャーの実習経験をきっかけに学生各自が自分の進路選択の可能性を広げ業界で活躍出来る事を目標とする。											
授業方法											
入学時に自分が選択している学科の専攻・コース以外の科目を選択し受けられる授業。期間中に自分のマルチメジャーで選択したコースの基本的なことから実践的な知識を理解する。実際に実習を通じてオペレートを行う。											
成績評価方法											
*出席率、積極的な授業参加度、授業態度によって評価する*実技試験を実施しスキルの習得を確認し評価する											
履修上の注意											
学生間・教員と学生のコミュニケーションを重視しキャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。授業時数の4分の3以上出席しない者は単位取得に該当しない。											
教科書教材											
プリント資料											
回数	授業計画										
第1回	マルチメジャー (基本事項1) マルチメジャーの実習を通じて基本事項を理解する。										
第2回	マルチメジャー (基本事項2) マルチメジャーの実習を通じて基本事項を理解する。										
第3回	マルチメジャー (基本事項3) マルチメジャーの実習を通じて基本事項を理解する。										

マルチメジャー 2

第4回	マルチメジャー (基本的スキル1) マルチメジャーの実習を通じて基本的なスキルを修得する
第5回	マルチメジャー (基本的スキル2) マルチメジャーの実習を通じて基本的なスキルを修得する
第6回	マルチメジャー (基本的スキル3) マルチメジャーの実習を通じて基本的なスキルを修得する
第7回	マルチメジャー (応用的理論1) マルチメジャーの実習を通じて応用的な理論を理解する
第8回	マルチメジャー (応用的理論2) マルチメジャーの実習を通じて応用的な理論を理解する
第9回	マルチメジャー (応用的理論3) マルチメジャーの実習を通じて応用的な理論を理解する
第10回	マルチメジャー (応用スキル1) マルチメジャーの実習を通じて応用的なスキルを習得する。
第11回	マルチメジャー (応用スキル2) マルチメジャーの実習を通じて応用的なスキルを習得する。
第12回	マルチメジャー (応用スキル3) マルチメジャーの実習を通じて応用的なスキルを習得する。
第13回	マルチメジャー (実践的スキル1) マルチメジャーの実習を通じて実践的なオペレーションが出来る。
第14回	マルチメジャー (実践的スキル2) マルチメジャーの実習を通じて実践的なオペレーションが出来る。
第15回	マルチメジャー (実践的スキル3) マルチメジャーの実習を通じて実践的なオペレーションが出来る。

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
ミュージックアーティスト科 (サウンドクリエイターコース/プレイヤーコース)											
マルチメジャー2											
対象	2年次	開講期	通年	区分	選	種別	講義	時間数	15	単位	1
担当教員	床鍋隆・田村晋一			実務 経験	有	職種	無・(床鍋隆)/有・舞台照明(田村晋一)/無・(床鍋隆)				
授業概要											
自分が選択している専攻・コース以外に、学科の枠にとらわれず幅広く学ぶ授業です。											
到達目標											
自ら専攻以外に興味のある実習内容を選択し積極的に実習に参加する。将来、マルチメジャーの実習経験をきっかけに学生各自が自分の進路選択の可能性を広げ業界で活躍出来る事を目標とする。											
授業方法											
入学時に自分が選択している学科の専攻・コース以外の科目を選択し受けられる授業。期間中に自分のマルチメジャーで選択したコースの基本的なことから実践的な知識を理解する。実際に実習を通じてオペレートを行う。											
成績評価方法											
*出席率、積極的な授業参加度、授業態度によって評価する*実技試験を実施しスキルの習得を確認し評価する											
履修上の注意											
学生間・教員と学生のコミュニケーションを重視しキャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。授業時数の4分の3以上出席しない者は単位取得に該当しない。											
教科書教材											
プリント資料											
回数	授業計画										
第1回	マルチメジャー(基本事項1) マルチメジャーの実習を通じて基本事項を理解する。										
第2回	マルチメジャー(基本事項2) マルチメジャーの実習を通じて基本事項を理解する。										
第3回	マルチメジャー(基本事項3) マルチメジャーの実習を通じて基本事項を理解する。										

マルチメジャー 2

第4回	マルチメジャー (基本的スキル1) マルチメジャーの実習を通じて基本的なスキルを修得する
第5回	マルチメジャー (基本的スキル2) マルチメジャーの実習を通じて基本的なスキルを修得する
第6回	マルチメジャー (基本的スキル3) マルチメジャーの実習を通じて基本的なスキルを修得する
第7回	マルチメジャー (応用的理論1) マルチメジャーの実習を通じて応用的な理論を理解する
第8回	マルチメジャー (応用的理論2) マルチメジャーの実習を通じて応用的な理論を理解する
第9回	マルチメジャー (応用的理論3) マルチメジャーの実習を通じて応用的な理論を理解する
第10回	マルチメジャー (応用スキル1) マルチメジャーの実習を通じて応用的なスキルを習得する。
第11回	マルチメジャー (応用スキル2) マルチメジャーの実習を通じて応用的なスキルを習得する。
第12回	マルチメジャー (応用スキル3) マルチメジャーの実習を通じて応用的なスキルを習得する。
第13回	マルチメジャー (実践的スキル1) マルチメジャーの実習を通じて実践的なオペレーションが出来る。
第14回	マルチメジャー (実践的スキル2) マルチメジャーの実習を通じて実践的なオペレーションが出来る。
第15回	マルチメジャー (実践的スキル3) マルチメジャーの実習を通じて実践的なオペレーションが出来る。